トヨタ純正

サイドバイザー

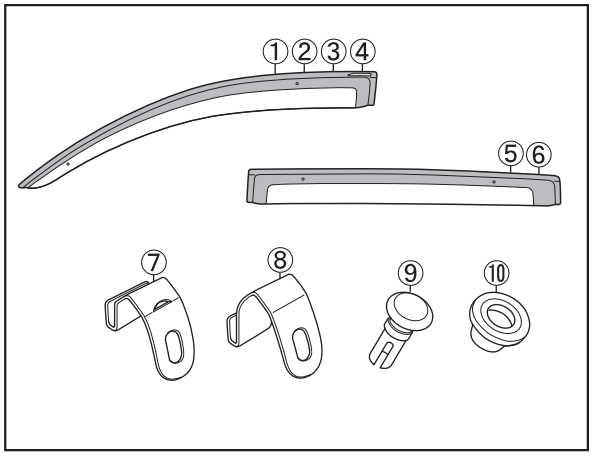
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　番

０８６１１－５２１２０	０８６１１－５２１６０

構成部品



補給部品

No.	品　名		品　番	個 数
①	サイドバイザー（フロント：08611-52120 用）	RH	０８６１１-５２１２６	①、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
②		LH	０８６１１-５２１２７	②、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
③	サイドバイザー（フロント：08611-52160 用）	RH	０８６１１-５２１６６	③、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
④		LH	０８６１１-５２１６７	④、⑦×２ ⑨×２、⑩×２
⑤	サイドバイザー（リヤ）	RH	０８６１５-５２１２６	⑤、⑧×２ ⑨×２、⑩×２
⑥		LH	０８６１５-５２１２７	⑥、⑧×２ ⑨×２、⑩×２
⑦	ブラケットＡ	０８６１１-０２１１０		⑦×４
⑧	ブラケットＢ			⑧×４
⑨	リベット			⑨×８
⑩	キャップ			⑩×８

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100％推奨】ドライヤー、スケール、水性ペン

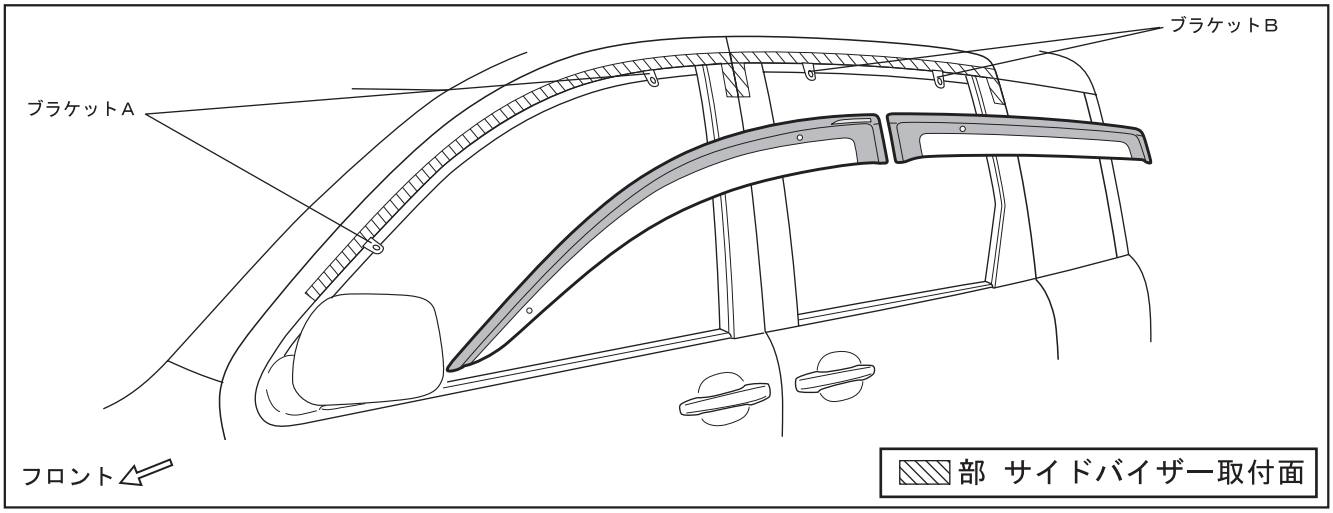
取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

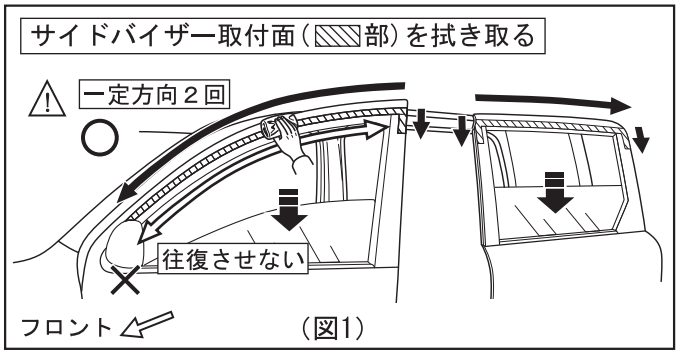
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



取付要領

本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



（図1）

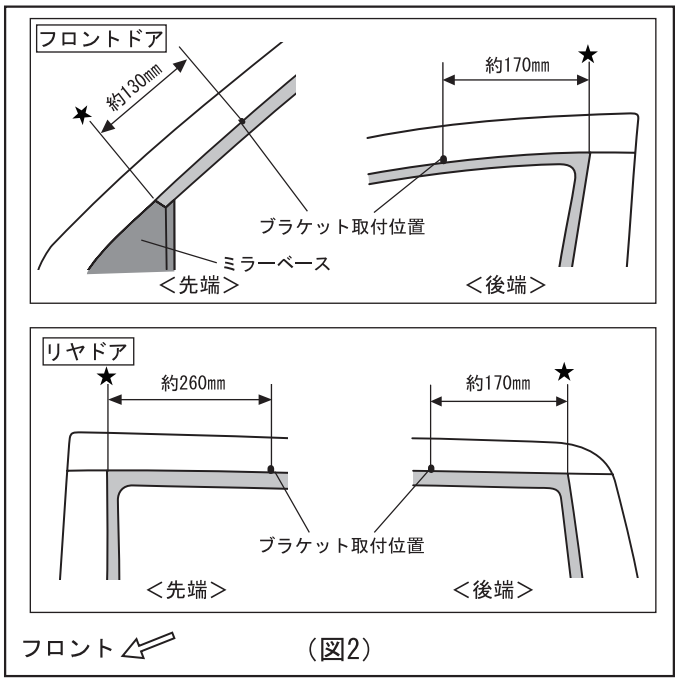
・取付面の拭き取り

（１）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）

（２）サイドバイザー取付面（ドアパネル、ミラーベース、ガーニッシュ▨部）の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。（図１）

注意

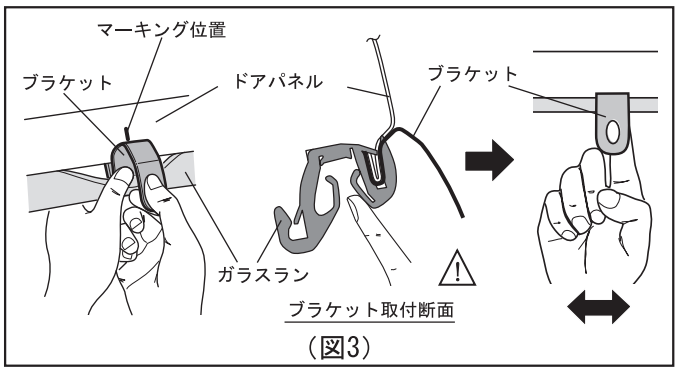
- 取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- 往復の拭き取りは行わず、一定方向に２回以上拭き取りを行ってください。



（図2）

・ブラケットの仮取り付け

（１）図２の寸法を参考にブラケット取付位置に水性ペン等でマーキングする。
［★：基準点］



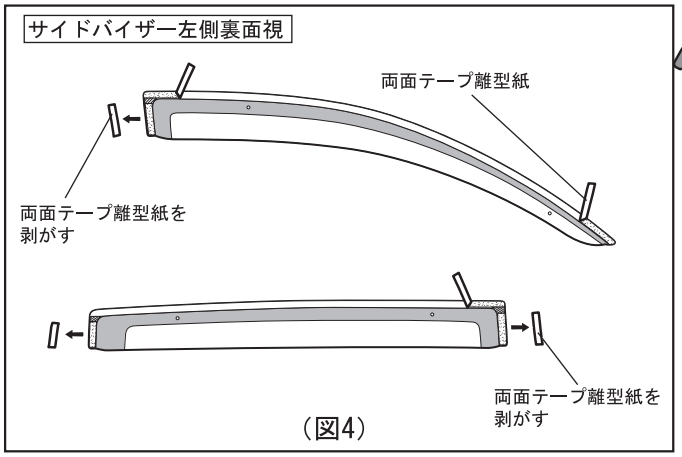
（図3）

（２）マーキング位置のガラスランをめくりながらブラケット（４箇所）を差し込む。（図３）

注意

- ブラケットとガラスランは指で確実になじませてください。
元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。

（３）マーキングをきれいに拭き取る。

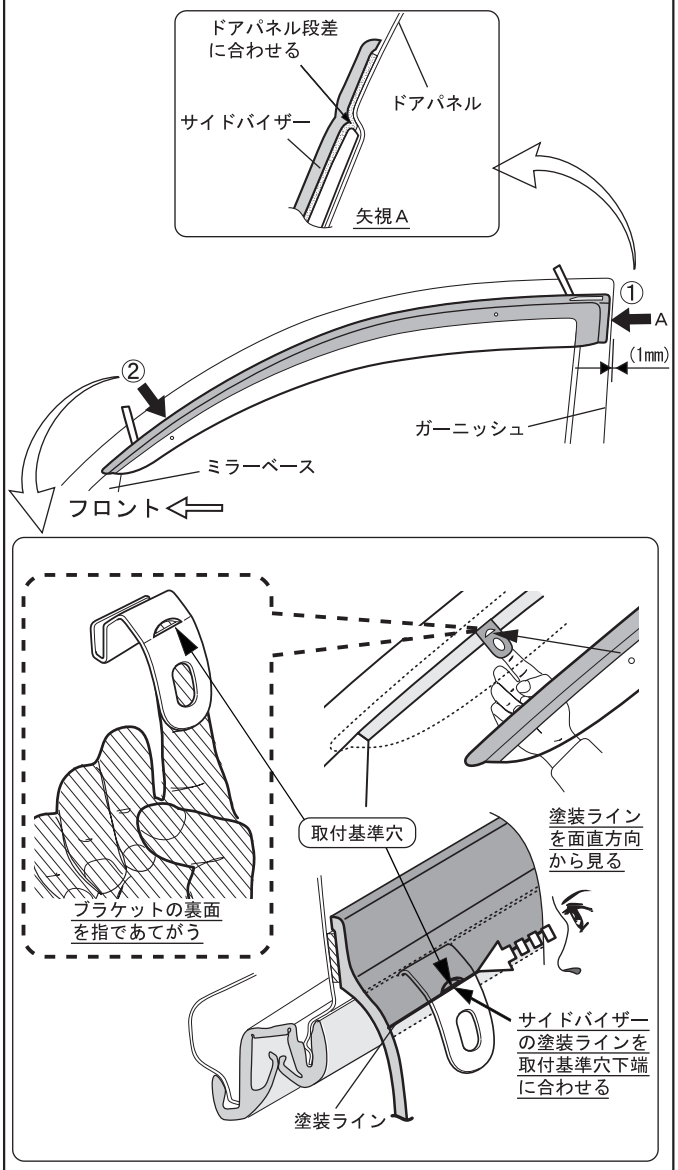


（図4）

・取り付け前準備

（１）サイドバイザー先端と後端の両面テープ離型紙を内側に３ｃｍ程剥がし、上方向に折り曲げる。
縦部の離型紙は全て剥がす。（図４）

フロントサイドバイザーの取り付け



（図5）

・サイドバイザーの位置決め

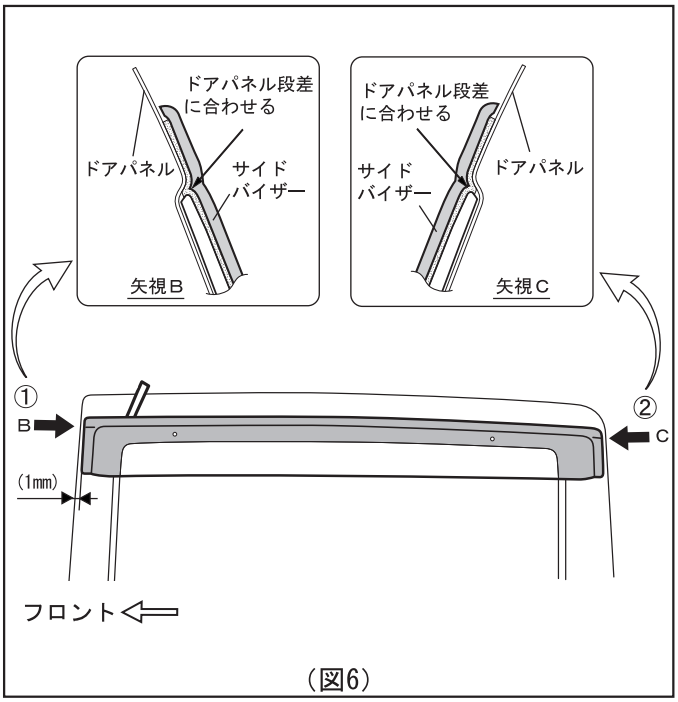
フロントサイドバイザー

（1）ドアパネル段差およびガーニッシュ外周（端末から１ｍｍ程内）に合わせ、接着する。（図５）

（2）フロントサイドバイザーの塗装ラインをブラケット取付基準穴下端に合わせ、接着する。（図５）

アドバイス

・ブラケットの裏面を指であてがって行いますと、取付基準穴が分かりやすくなります。



（図6）

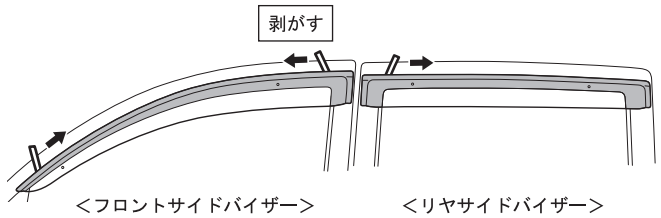
リヤサイドバイザー

（1）ドアパネル段差およびガーニッシュ外周（端末から１ｍｍ程内）に合わせ、接着する。（図６）

（2）ドアパネル段差に合わせ、接着する。（図６）

注意

・ドアパネルおよびガーニッシュ外周合わせの部分は、サイドバイザーがはみ出していない事を確認してください。（フロントリヤ）

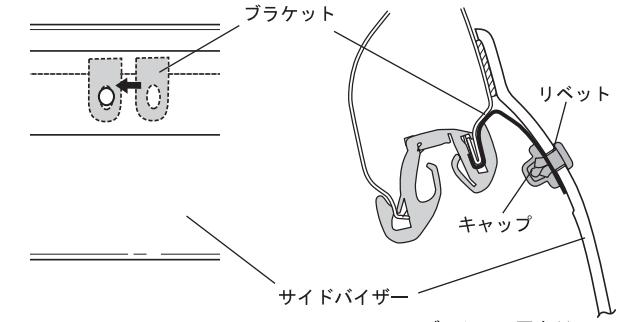


（図7）

・サイドバイザーの接着

（1）サイドバイザーの位置決めが確実に行われている事を確認する。（図７）

（2）両面テープ離型紙を矢印 ← の方向にねじれないように剥がし、サイドバイザーを接着する。（図７）



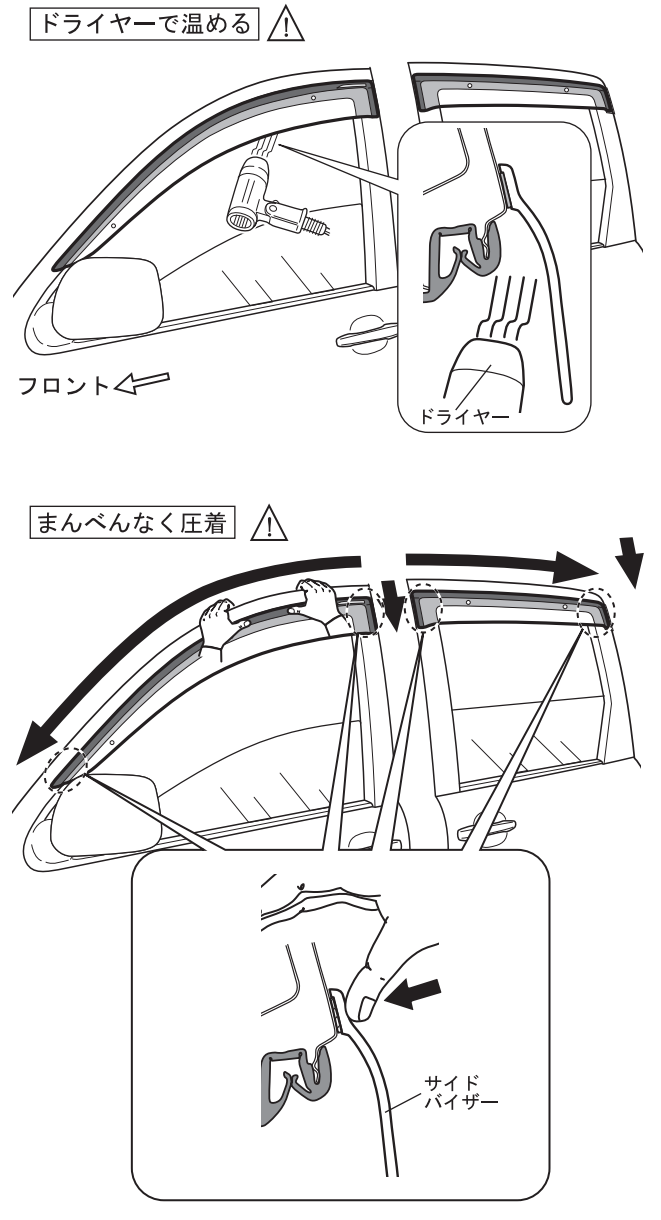
（図8）

・ブラケットの固定

（1）サイドバイザーと取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。（図８）

注意

・ブラケットの調整がしにくい場合は図３を参考にガラスランをめくりながら行い、調整後は必ずブラケットとガラスランを指で確実になじませてください。



（図9）

・接着面の加温及び圧着

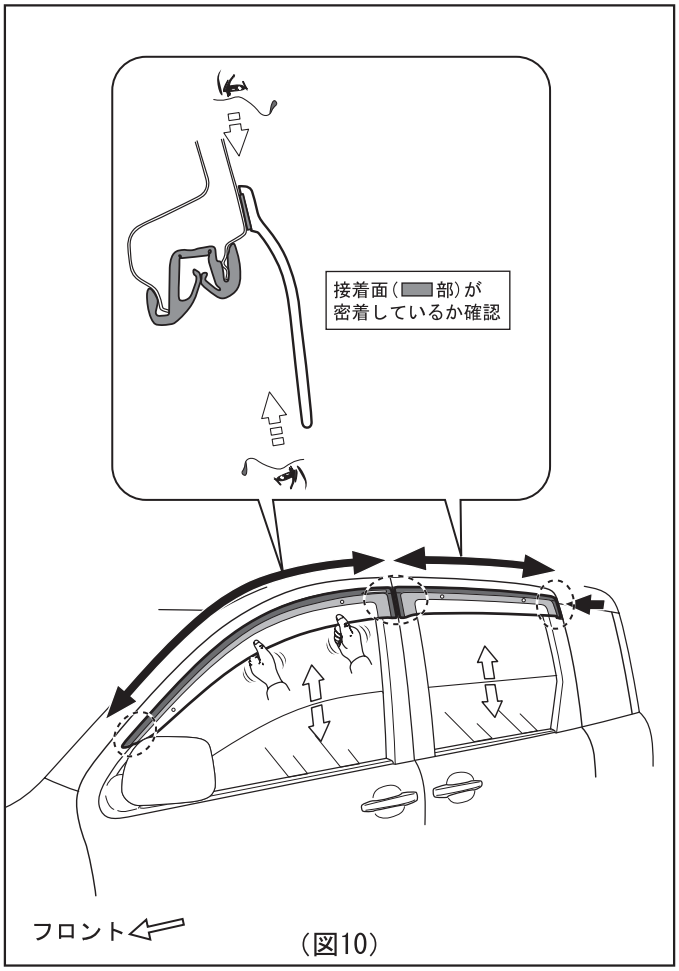
（1）両面テープ接着面（▭部）を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌（約４０℃）程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。**（図９）

注意

・両面テープ接着面、**特に前端や後端（◌部）は確実に圧着してください。**
・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
・加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。



(図10)

・取り付け後の確認

（１）サイドバイザーを上下、前端と後端（◌部）からのぞき込み、両面テープ接着面（▭部）が取付面全体に密着しているか確認する。(図１０)

（２）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。(図１０)

注意

・取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。
両面テープ剥がれの原因となります。

（３）ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みがない事を確認する（図１０）